



佳き山水を
今に伝える

佛通寺

☎ 0848-66-3502

静寂の中に漂う、凜とした空気

1397年、小早川春平が愚中周及（佛徳大通禪師）を迎え創建した臨済宗の禅刹。仏通寺川沿いの「佳き山水の地」を選んで建立された。秋になると、紅葉が見事なことも知られており、参禅道場では坐禅研修を行っている。臨済宗という禅宗独特の雰囲気を感じられるスポット。春だけでなく、秋の紅葉も見事。

三原市高坂町許山 22



豊臣秀吉も
参拝した神社

御調八幡宮

☎ 0848-65-8652

備後総鎮守は桜が咲き誇る

鎮守神として、また備後國総鎮護の神社として崇敬され栄えた神社。豊臣秀吉が三原城滞在中に参拝し、境内に桜を手植したと伝えられ、桜の名所としても有名。木造狛犬は国の重要文化財に、御調八幡宮の社叢は、県の天然記念物に指定されている。見ごろを迎える桜を楽しみつつ、八幡様のご利益を期待！

三原市八幡町宮内 7



02 歴史と新緑 *Drive*

三原

寺社仏閣や、歴史的建造物が多い三原市。歴史を紐解きながらドライブを楽しもう。新しい門出にピッタリのドライブコース！

御調八幡宮

ちょっと一息

大和の里 野の花

☎ 0847-33-0392

にしんそば 1274 円

割烹料理店を営んでいた店主が営む、ミシュラン掲載の人気そば店

週末を中心に、遠方からのリピーターも多い。そばは、香りのよい信州戸隠の引きぐるみを使用。だしは本カツオ、宗田ガツオ、サバ節などを毎日丁寧に引いている。ほんのり甘く、後を引く味わいは、そば通をうならせる味。味付けした後に蒸して味を染み込ませた北海道産にしんはふっくら食感で、そばとの相性抜群だ。地元野菜の天ぷらと一緒に味わおう。

三原市大和町下徳良 1514-1 営/平日 10:30 ~ 14:00、日・祝 10:30 ~ 15:00 休/月曜（祝日は営業）

店内には囲炉裏があり、テーブル席の他、庭が見える個室もある





美しい
洋風建物の
道の駅へ

道の駅 よがんす白竜

☎ 0847-35-3022

白竜伝説の残る湖畔に佇む

白竜湖畔を望む、洋風の道の駅。地元の新鮮野菜や果物がずらりと並ぶ「よがんす産直市場」、手作りの弁当やパンの販売をはじめ、本格的イタリアンを楽しめるレストランが人気。情報コーナーでは、大和町や近隣市町の観光情報を幅広く提供している。併設されるレストラン YOGANSU では、薪を使った石釜で焼き上げるピッツアやオリジナルメニューが大好評。

三原市大和町和木 652-3 営/月～金 9:00 ~ 17:00、土・日・祝 9:00 ~ 18:00 休/第 3 木曜、年末年始



願掛けダルマに
絵馬を掛けよう

道の駅 みはら神明の里

☎ 0848-63-8585

三原市糸崎 4-21-1 営/9:00 ~ 18:00 休/第 3 火曜

三原の旅の拠点は神明の里

瀬戸内海の眺望が楽しめる展望デッキ、新鮮野菜や新鮮魚介などの地域特産品販売コーナー、地域食材試食コーナー、レストラン、Wi-Fi が利用できる情報提供コーナーなど、充実した設備を誇る。展望デッキには、だるま型の「絵馬掛所」があり、1階で購入した絵馬を掛けることができる。



展望デッキの「絵馬掛所」



海に浮かぶ城に
思いを馳せる

三原城跡

☎ 0848-64-9234 (三原市教育委員会文化課)

JR 三原駅のすぐ目の前

戦国大名 毛利元就の三男・小早川隆景によって、大島・小島をつないで築かれた城。現在は天主台と濠、船入櫓跡、船入跡、本丸中門跡が残っている。かつて、満潮時に城の姿が海に浮かぶように見えたことから別名「浮城」とも呼ばれている。

三原市城町 営/6:30 ~ 22:00 (天主台上)

DRIVE ROUTE

道の駅 みはら神明の里

↓

三原城跡

↓

御調八幡宮

↓

佛通寺

↓

大和の里 野の花

↓

道の駅 よがんす白竜

Check

須波稻荷神社の海の鳥居

JR 須波駅から徒歩 10 分ほどの場所に突如現れる海中に立つ鳥居。そのいわれは、地元の方にも謎なのだとか。

